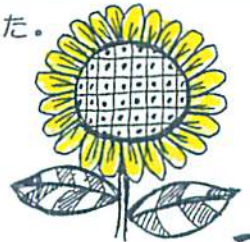


くらしの相談センター 多摩 ニュース NO. 5

開設して4ヵ月になる『くらしの相談センター多摩』への相談も多くなって来ました。解決できた相談も増えています。専門相談員の協力とみんなの知恵を集め解決に向けて頑張っています。これからも多くの方の温かいご支援をお願いします。



相談事例 <その②>

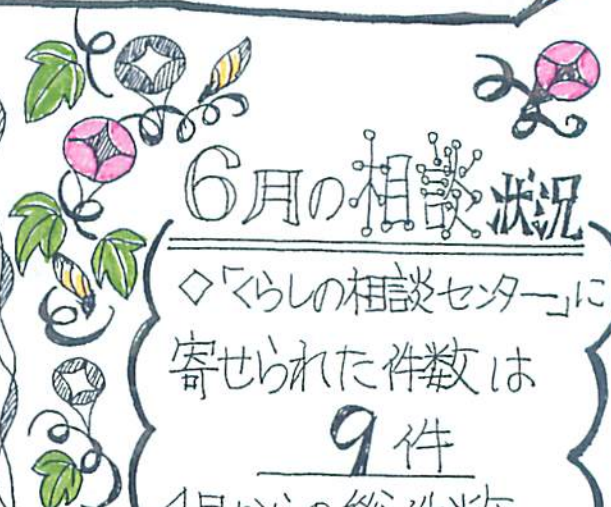
・・・「年金で生活出来ない」・・・生活保護が受けられた！・・・

Tさん(現在71歳)は、今年3月夫に先立たれ4月15日に遺族年金の手続きを完了しました。受給までに4～5か月かかると言われ途方にくれ、6月4日センターへ相談に来ました。その日の午後共に多摩区役所へ行き話をしました。翌日当センターで関係書類の記入作成・家族の話し合いをしました。息子さん(3月で失職)と同居していても生活保護基準よりも所得が低いため、6月7日作成した書類を持参し、Tさん、息子さん、くらし相談員(日本共産党市会議員・井口まみ所長の代理)の3人で多摩区役所窓口へ行き生活保護の申請手続きを完了しました。担当職員に「決定までに審査があるが大丈夫でしょう。地域担当のケースワーカーが近日中に訪問します。」と紹介され面談しました。6月14日、Tさんより『今日から保護開始の決定通知があった。』と喜びの電話がありました。相談を受けてから10日目に決定通知があった事に当センターとして確信を持つと同時に様々な相談に対する速やかな対応の重要性を感じました。

8月の専門家による相談予定

- * 法律相談——川崎北合同法律事務所内田弁護士
(毎月第3火曜日) 8月17日(火)
要予約・時間が限られています。
相談内容の要点をまとめてください。
- * 育児相談——稲田助産院藤井よし子助産師
(毎月第1火曜日・午前中)・要予約
- * 税金・相続・登記・医療・福祉・介護・年金・教育
・住宅に関する相談・ペットの相談
◎専門家が随時対応します。電話で要予約◎
- * よろず相談——所長 市会議員井口まみがすばやく
相談に応じます。

月曜日～金曜日・時間については電話でご予約ください。
休み：土日・祝日・お盆(12・13・14・15・16)・年末年始
電話・・・044-949-6674



6月の相談状況

◇「くらしの相談センター」に
寄せられた件数は

9件

4月からの総件数

28件

◇相談内容は...

医療相談・生活保護に
関する相談・就職相談
などでした。

所長の視点

☆☆☆市営住宅に入れない！☆☆☆

「10年間市営住宅に申し込んでいるのに、当たらない」と相談がありました。



個人の力ではいかんともし難く、6月議会でとりあげました。市営住宅は、商店街の福引のように抽選します。だから当たる時は一発で当たりますが、はずれ続ける人もいます。年に2回募集をしていますが、毎回5千人以上が落選するという大変な狭き門です。5年間連続してはずれると、番号を書いた玉を30個にしてくれますが、それでも当たらない人がこの秋の募集で4百人もいることが明らかになりました。

そもそもこんなに当たらないのは、市営住宅が少ないからです。そして増えないのは、国も市も「もう新しい住宅は一切造らない」と決めているからで、その理由は「近隣の民間の賃貸住宅の経営を圧迫しないようにするため」です。

では、市営住宅は民間の賃貸住宅と同じでしょうか？公営住宅法には『自治体は、住宅に困っている人がいるならば、国民が健康で文化的な最低限の生活を営むのに必要な住宅を安く提供する義務がある』と規定しています。

そう！憲法が保障する生活を住宅の分野で確保するのが市営住宅の役割なのです。「低所得で市営住宅に入る資格があるのに、5千人（世帯主で5千人ですからその家族を合わせれば2万人近い人）が高い家賃にあえぎ、何度申し込んでも入れず困っている事態を放置している。これはまさに憲法違反ではないか！」と議会で述べました。

具体的には市営住宅を増やすしかありません。でも国も補助金を出さない。今から土地を探して建てるのでは間に合いません。そこで、アパートを市で借り上げる事を提案しました。借り上げ住宅はかつてやっていた実績もあります。借り手を探している大家さんもたくさんいます。しかし、川崎市はけんもほろろに「やりません！」。

あきらめずに求め続けます！！

豆知識

=ワンポイント学習=

認知症《その1》

専門相談員（看護師）

中村登美子

〇〇〇認知症って？〇〇〇

- ・ 大脳は、眼・耳・鼻・口・手足などから入ってくる情報を分析・判断し行動をする機能（認知機能）を担当しています。この大脳の機能に障害がおきて、社会的生活力が失われた状態が「認知症」です。
- ・ 4大認知症（アルツハイマー病・脳血管性認知症・レビー小体型認知症・前頭側頭型認知症）の原因は70以上あり、75歳以降に急増し、5歳上がると倍加し、85歳以上は4人に1人となり、誰でもがかかる可能性のある病気と言えます。そのうち5～6割がアルツハイマー病です。
- ・ 若年性認知症については後日ふれたいと思います。



〇〇〇どんな様子なの？〇〇〇

- ・ ある認知症の方のつぶやき・・・『ある日、昼寝から目が覚めたら頭が真っ白で何をしたら良いのか全く分からず、時間が経っても浮かんでこず、とても不安でした。』
- ・ 見当識障害（記憶障害・時間・場所・人物などの状況が分からない）、実行機能障害（物事の段取りがうまく出来ない）などが症状ですが、はたから見ていると失敗ばかりしている様に映ります。
- ・ 周りの人がとがめて叱責を続けると、その人を犯人にして『お金を盗られた』というような被害妄想がでて来ます。認知症の症状は脳に起きている
- ・ 変化だけでなく、接し方もとても大切です。

